

秋田の名匠・辻吉郎監督作品『槍供養』公開 90 年記念上映

活動写真と弁士と楽団生演奏 映楽四重奏が秋田で公演！



映楽四重奏 ヨーロッパツアー（2017年1月）

時代劇の巨匠・辻吉郎 喜劇の神様・斎藤寅次郎

秋田出身の二人の天才監督が撮った 傑作無声映画、世紀の対決上映

共催：上小阿仁村村役場
企画協力：御成座、絵夢人倶楽部
映画保存協会、京都文化博物館
助成：秋田県文化振興基金助成事業



秋田県芸術文化振興基金助成事業

大館公演！
日時…
七月十七日十三時～
会場…
御成座
（祝再会館三周年）
料金…無料

上小阿仁村公演！
日時…
七月十六日十六時～
会場…
上小阿仁村
生涯学習センター
料金…無料

活動写真+弁士+楽団生演奏＝映楽四重奏

映画にまだ音が無かった無声映画時代。活動写真には弁士が語りを付け、楽団が生演奏で映画を盛り上げていました。

今よりもっと映画が贅沢だった時代の文化を現代に甦らせるのが映楽四重奏なのです。

上小阿仁村出身、嵐や元ちとせ等との共演をはじめ多彩に活動する太鼓奏者・田中まさよしがリーダーを務めます。他のメンバーは三味線・宮澤やすみ、ピアノ・上屋安由美、活動弁士・片岡一郎。

2015、2016年のヨーロッパツアー、そして2016年10月の歌舞伎座公演と世界を舞台に活躍中。

絵夢人倶楽部特別出演

大館で長年自主上映活動を行っている映画愛好団体。近年は無声映画を積極的に取り上げており、活動の基盤となっている吉田コレクションは全国的に見ても屈指の個人フィルムコレクションとして有名です。

今回は絵夢人倶楽部の越前貞久さんがゲスト弁士として熱弁をふるいます。

辻吉郎



1892年、六郷町（平鹿群川西町説もあり）に生まれる。市川芝喜蔵の芸名で俳優として活躍、後に監督に転じ日活時代劇初期の黄金時代を担った。秋田生まれらしい実直な性格で慕われた。生涯で133本の作品を監督したがフィルムが現存する作品は残念ながら一割に満たない。

『槍供養』（1927年）

1934年に辻自身によってリメイクされた辻吉郎監督の代表作。

『血煙荒神山』（1929年）

時代劇の大スター大河内傳次郎主演の大チャンバラ映画。

斎藤寅次郎



1905年、由利郡矢島町に生まれる。

松竹蒲田撮影所で小津安二郎と共に映画演出を学び、1926年に監督デビュー。喜劇の神様と賞され、幾多のナンセンスコメディを世に送り出した。美空ひばりのスクリーンデビュー作の監督としても知られる。

『モダン怪談 100,000,000円』（1929年）

2005年にフィルムが発見された斎藤寅次郎監督のナンセンスコメディ映画。

『石川五右衛門の法事』（1930年）

1997年にフィルムが発見された作品。石川五右衛門の末裔が巻き起こす喜劇。